

平成22年5月21日

CES推進協議会

千代田区地球温暖化対策条例に規定する「千代田エコシステム」クラスⅢ

民間事業者第一号「株式会社日本テレビワーク24」が導入開始

地球温暖化対策に先導的に取り組む環境モデル都市である千代田区が構築した千代田エコシステム（環境マネジメントシステム）のクラスⅢを民間事業者で初めて「株式会社日本テレビワーク24（代表取締役社長 足立久男）」*が導入しました。

これまでは、千代田区役所内の学校を含む61の部署がISO14001に代わるものとして導入を進め、昨年末に全部署が認証されました。この結果を踏まえ、本格的に民間事業者へ導入に向けた働きかけを開始したところです。

当協議会では、千代田エコシステムの民間事業者の参加者拡大に向け、千代田区と連携を図りながら活動をしています。今年度からは、クラスⅡ・Ⅲの参加事業者につきましては、「千代田区地球温暖化対策新エネルギー及び省エネルギー機器導入補助金」の一律20%増額されるなど参加のメリットも拡大しています。

千代田エコシステムの導入により、①社員等の環境意識の向上 ②企業イメージの向上 ③コスト削減・業務の効率化 が期待できます。

また、導入方法も簡便でかつコストも経済的なものとなっています。

当協議会は、今後も千代田区と連携しながら、区内の多くの個人事業主、学校等を含む事業者の方々に千代田エコシステムを導入いただき、環境対策に取り組んでまいります。

クラスⅢを導入した、「株式会社日本テレビワーク24」*は日本テレビ系列のビル管理会社である。

同社は5年前にISO9001を取得している。ISO14001を導入した場合、ランニングコストが非常に高いことや9001との整合性が難しい等の理由で、簡便で環境に配慮しているCESを導入した。千代田区にある同社はこの取り組みで、工夫や意識の改善から、エネルギーがどれほど削減できるか明らかにして、省エネの成果を発信できるよう1年後に期待する意欲を大いにみせている。

CES導入について：株式会社 日本テレビワーク24 代表取締役社長 足立久男 氏のコメント

(2010年5月21日)

「弊社は日本テレビ関連のビルメンテを中心とした業務を行っていますが、経営方針として「環境に優しいビルメンテ」を謳っています。大きく言えば地球環境問題への貢献ですが、弊社のような規模の会社が出来るとは「身の回りの地道な一歩」であると考えています。そうした中、千代田区が先進的な環境への取り組みとしてCESという環境マネジメントシステムをスタートしたことを知りました。たまたま、弊社が区内の麹町ビルを拠点にしていることもあり、民間企業としていち早く導入し、小さな一歩を踏み出したいと決意した次第です。」

CES推進協議会会長 石神隆氏（法政大学 人間環境学部 大学院環境マネジメント研究科教授）のコメント

(2010年4月30日)

「クラスⅢの民間企業の初導入については、大歓迎している。当協議会としても区、区民、大学及び企業などと協力しながら、各主体の特性にあった取り組みを提案して、参加者の拡大を図り千代田区の温暖化対策を始めとする環境の改善に貢献していきたい。」